

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

オーバーステイの外国人患者様への支援～労災適応となり、帰国調整が困難となった一例～

2. 研究の対象患者

外国人かつオーバーステイの患者様のうちソーシャルワーカーへの介入依頼があった方

3. 研究の対象期間

2015年8月7日～2015年12月3日

4. 研究の概要

当院は千葉県香取海匝地域における、24時間救急応需の救命救急センターを有する急性期病院である。経済的・社会的問題を抱える患者様を多数受け入れている中で、外国人患者様については、ソーシャルワーカーの支援が必要となるケースが多く見受けられる。中でもオーバーステイの外国人患者様については帰国調整が必要となることも多く、制度的な制約もあり、支援事態が困難を極めることもある。本研究では特に労災適応となり帰国調整が困難であったケースの後ろ向き研究を行うと共に、ソーシャルワーク実践の報告を通して、より良い支援を行う方法について検討する。

5. 研究実施予定期間

2017年5月17日～2017年10月20日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：識別コード、年齢、性別、コメディカル記録、医師記録、診療情報提供書、看護記録、プログレスノート（リハビリ）等

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・研究責任者： 菅生 美雄

・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)